



第8回

近畿歴史 まちづくり サミット

in
長浜

歴史×まちづくりを楽しく学ぶ祭典！

第8回
近畿歴史
まちづくりサミット
in長浜

【日時】令和6年10月20日(日)
14:00~16:30(開場13:30)

【会場】長浜市文化芸術会館
〒526-0066 滋賀県長浜市大島町37

一、開会の辞 長浜市長 浅見 宣義

二、富田人形浄瑠璃「式三番叟」 富田人形共遊団

三、基調講演
「城下町と湊～近世の物流拠点としての姿～」
淡海歴史文化研究所所長 太田浩司

休憩

四、パネルディスカッション(長浜市・和歌山市・彦根市・坂井市)
「城下町と湊～歴史を守り・育むまちづくり～」

長浜市長 浅見 宣義
和歌山市副市長 佐藤 哲也
彦根市長 和田 裕行
坂井市副市長 斎野 秀幸

五、次回開催都市挨拶

六、記念撮影

七、閉会



■人形浄瑠璃 富田人形
「式三番叟」 富田人形共遊団

富田人形浄瑠璃とは

富田人形は、百数十年の伝統を誇る人形浄瑠璃です。江戸時代に巡業に来た阿波(徳島)の人形座が大雪に見舞われ興行できず、旅費代わりに置いて帰った人形で稽古を始めたのが起源と言われています。



■基調講演

「城下町と湊
～近世の物流拠点としての姿～」

淡海歴史文化研究所所長の太田浩司氏にご講演いただきます。長浜市の城下町と湊の歴史を中心に、ご登壇の3市の歴史についてもお話いただきます。

■講師■

淡海歴史文化研究所所長 太田 浩司 氏

昭和36年(1961年)東京都生まれ。
淡海歴史文化研究所所長、長浜市曳山博物館館長。
明治大学大学院文学研究科史学専攻博士前期課程修了。専攻は日本中世史・近世史。昭和61年(1986年)4月から長浜市長浜城歴史博物館に学芸員として勤務。平成30年(2018年)4月より市民協働部学芸専門監を勤め、平成23年(2011年)のNHK大河ドラマ「江」では時代考証スタッフをつとめる。

■パネルディスカッション

「城下町と湊～歴史を守り・育むまちづくり～」

城下町と湊をもつ4市で、それぞれの歴史や歴史的風致をどのように守り、観光やまちづくりに活用しているのかその取り組みについてお話いただきます。

■コーディネーター■ 太田 浩司 氏

■パネリスト■



長浜市長
浅見 宣義



和歌山市副市長
佐藤 哲也



彦根市長
和田 裕行



坂井市副市長
斎野 秀幸

■司会■



フリーアナウンサー
迫田 藍子